

SAJ 令和 8 競第 612 号  
令和 8 年 2 月 6 日

加盟団体担当各位

公益財団法人全日本スキー連盟  
競技本部長 河野 孝典



2025/2026 シーズンにおけるスキージャンプおよびノルディックコンバインド  
インジャリーステータスの FIS への報告について（通知）

日頃より、スノースポーツの普及振興にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標記について、国際スキー連盟（以下、FIS）より、怪我防止研究の観点からスキージャンプおよびノルディックコンバインドにおけるインジャリーステータス報告の協力依頼がありました。つきましては、怪我をされた選手は、FIS が研究目的で情報を収集しているということをご了承の上、本連盟までご報告いただけますようお願い申し上げます。

記

- 対象者：FIS 競技登録をしている競技者
- 報告期間：通年
- 報告書類
  1. 報告様式（データバンクお知らせのシングルペナルティからダウンロード）
  2. 医師の診断書（日本語のみ）
- 加盟団体経由で本連盟に提出、選手個人、または所属団体、学校、病院からの本連盟への直接の提出は受付不可

※ 本件のような研究対象者に対して新たな侵襲や介入がなく、取得した情報（データ）のみを用いて行う研究については、その研究が実施又は継続されることについて対象者が拒否できる機会を保障することが必要とされています。万が一研究のために情報（データ）が使用されることを望まない場合には、下記メールアドレスまでご連絡ください。

連絡先：int@ski-japan.or.jp

以上